

益田地域医療センター医師会病院 医師募集（常勤医）

勤務場所	公益社団法人 益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院		
所在地	〒699-3676 島根県益田市遠田町1917番地2		
開設者	公益社団法人益田市医師会 会長 松本 祐二		
管理者等	院長 齊藤 洋司（麻醉科／島根医大卒） 副院長 五十嵐 雅彦（外科／島根医大卒）		
募集診療科	内科・神経内科・循環器内科・呼吸器内科・外科・リハビリテーション科・総合診療科		
当院の特長	当院は地域医療支援病院として急性期・回復期・慢性期の各機能を持つ病棟を擁しており、益田圏域の医療を支える中核施設です。 医師会立の病院である強みを活かした病診連携により、紹介率は常に90%以上となっております。		
病院見学	病院・施設の見学等も随時受け付けておりますので、ご連絡ください。		
担当者	益田地域医療センター医師会病院 事務長 田中盛大 [TEL] 0856-22-3611 [E-mail] info@masumi.shimane.med.or.jp [URL] https://www.masuda-med.or.jp/recruit/		
勤務時間	午前8時20分～午後5時15分（休憩60分、実労働 7時間55分） ※オンコールでの待機当番あり ※当直：月平均3回程度（土日の日当直は、非常勤医が多くを担当するため平日夜間当直が中心）		
休日	完全週休2日制（月単位変形労働時間制）		
休暇制度	年末年始6日（12月29日～1月3日）、夏季休暇2日、慶弔休暇、受診休暇（年10日）、子の看護休暇、介護休暇、パースデイ休暇、積立傷病休暇等の制度あり 年次有給休暇 初年度10日付与		
給与	医師歴	円程度	
	3～5年	1180万～	（諸手当含む）
	5～10年	1350万～	（諸手当含む）
	10～15年	1500万～	（諸手当含む）
	15～20年	1700万～	（諸手当含む）
	20年以上	1800万～	（諸手当含む）
	定年退職医師	1200万～	（諸手当含む）
福利厚生	島根県西部勤労者共済会加入、制服貸与、無料駐車場完備、職員保育所あり 医師住宅あり（世帯用） 職員研修旅行、社会保険・厚生年金 加入		
職員数	法人全体488名／うち正職員・准職員数408名（R5.4.1現在） 常勤医師数：12		
勤務について	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤を希望の場合でも優遇いたします。勤務条件についてはご相談ください。 ・育児中の女性医師の方は、勤務時間・日当直等ご相談に応じます。 ・365日、24時間利用可能な職員専用保育所も利用可能です。 		

益田地域医療センター医師会病院のご紹介



1. 病院概要

- 開設者：公益社団法人益田市医師会 会長 松本 祐二
- 管理者：病院長 齊藤 洋司
- 診療科：内科・循環器内科・呼吸器内科・外科・肛門外科・循環器外科・呼吸器外科・整形外科・放射線科・麻酔科・リハビリテーション科・リウマチ科・婦人科・病理診断科・腎臓内科
- 稼働病床数：253 床
一般病棟・地域包括ケア病棟・回復期リハ病棟・特殊疾患病棟・療養病棟
- 常勤医師数：12 名
- 関連施設：益田市立介護老人保健施設くにさき苑（指定管理）（99 床）
益田市医師会介護医療院 ふたば（44 床）
益田市医師会訪問看護ステーション
益田市医師会ホームヘルプ事業所
益田市医師会居宅介護支援事業所
益田市東部・中部地域包括支援センター（運営委託）
益田市医師会職員保育所「さくらんぼ保育所」
益田市国民健康保険診療施設美都診療所（指定管理）
島根県立石見高等看護学院（運営委託）

2. 病院の特徴

①医療の効率化

医師会立の病院というメリットを活かし、地域医療支援病院・共同利用施設として、地域のかかりつけ医との緊密な病診連携を実践しています。

- ・地域医療支援病院／紹介率 99.6%
- ・高額医療機器・手術室・病室等すべてが共同利用の対象です

②へき地医療の確保

地域医療拠点病院として無医地区の医療確保に努めています

- ・へき地巡回診療 6 か所 年間延べ 211 回（令和 4 年度）

③機能分化

圏域内では比較的機能分担が進み、急性期に特化する近隣の益田赤十字病院との棲み分けを進めています。当院では主に回復期・慢性期・在宅や健診部門を中心とした役割を担い、地域包括ケアシステムの要として地域内完結率の向上を目指します。

組織内に地域医療介護連携統括部を設置し、病床活用、特に回復期リハ病棟、地域包括ケア病棟、併設の老健施設の有効活用、また地域の介護施設やケアマネと密な連携により、在宅復帰のための課題解消にも取り組んでいます。

④医師の負担軽減

勤務医が少ない状況が続いています。医師不足による医師の負担軽減を図るため、特定看護師の養成を進めています（特定看護師4名）。

また、週末の日当直医は、島根大学や鹿児島等から応援を受け、当直回数の低減に努めています。

⑤医師育成の取り組み

合同会社ゲネプロ（代表 齋藤学医師）と協働し、2018年に「親父の背中プログラム」を立ち上げました。将来へき地や離島での医療を目指す若手医師を招へいし、当院に勤務しながら開業医との連携により自らが学びたい診療スキルが身に付けられる医師としての総合力を養うプログラムです。プログラム開始以来、毎年度若手の医師が巣立っています。

また、大阪府高槻市にある社会医療法人愛仁会高槻病院、大阪医科大学付属病院から、初期臨床研修医の地域医療研修の受入れを行い、2週間から1ヶ月単位の研修プログラムに協力しています。

2. 圏域の医療状況

- ◆ 地域の開業医、勤務医ともに高齢化が進んでいます。在宅医療の維持・充実を図るため、特定看護師を養成し、医師の負担軽減や在宅医療での活用などの取り組みを検討しています（現時点では当院の看護師不足により、在宅分野まで貢献できていないのが実情です）。在宅医療に取り組む医師の確保は、近い将来、地域的課題となると考えられるため、体制化も含め検討を進めていく必要があります。
- ◆ 周辺の郡部に目を向けると、医師不足、従事者不足から医療崩壊が確実に進んでいます。開業医も少なく、津和野共存病院、六日市病院はさらに医師確保に苦勞しています。県や大学の支援の他、研修医が集まる益田赤十字病院からの支援が重要です。

3. 当院が求める医師像

- ◆ 総合的に内科疾患（入院治療）に対応できる医師
- ◆ 健診が担える医師（内視鏡検査・エコー検査および診察）
- ◆ 将来、開業を検討されている、へき地・離島などでの診療を目指すなど、医師としての総合力を身に付けるための研鑽の場を探されている医師（親父の背中プログラム）
- ◆ 益田で開業を目指したい医師（当院で一定期間勤務し地域の現状把握と医師会員との関係等を深めることができます）。※後継者がいない医療機関の継承等につながる可能性もあります。

- ◆ これまでの経験を活かし慢性期病棟の疾患管理ができる医師
- ◆ 入院管理の他、退院後の患者さんの在宅療養にも積極的に関与したい医師（開業医では管理が難しい在宅療養患者さんの診療を担える医師）

4. 益田市の概況・紹介

- ◆ 益田市は人口約 4.4 万人の小都市です。高齢化率は非常に高く 65 歳以上 39.3%(R5.12)。
- ◆ 益田市は島根県西部（石見（いわみ）地方）に位置し、県庁所在地の松江市より山口市や広島市の方が身近です。
- ◆ 益田市にある萩・石見空港（当院から車で 15 分）は、東京便 1 日 2 便運航しており、1 時間半の所要時間で東京に行くことができます。



- ◆ 島根県内には縁結びで有名な「出雲大社」（出雲市）や世界遺産の「石見銀山」（大田市）等があります。また益田市の近郊には、山陰の小京都「津和野」や明治維新始まりの地「萩」などの観光地があります。
- ◆ 益田市は万葉集で有名な歌人「柿本人麻呂」や水墨画家「雪舟」終焉の地と言われ、関連する史跡等があります。また、石州瓦で覆われた島根芸術文化センター「グラントワ」があり週末を静かに美術鑑賞等で過ごすことができます。



医光寺・雪舟庭園



グラントワ（中庭）

- ◆ 益田市を流れる「高津川」は、中国山地を水源に日本海にそそぎ、清流日本一に何度も輝いたことがある一級河川です。夏には高津川でとれる鮎やモクズガニは非常に美味と好評です。（映画「高津川」（錦織良成監督／甲本雅裕、戸田菜穂主演）が全国公開されました）
- ◆ その他、高津川と日本海が交わる河口では、「鴨島はまぐり」と名付けられた大ハマグリ（9cm 前後）が採れます。農産物では「アムスメロン」や「ブドウ」、「わさび」、「ゆず」など様々な美味しい食材が生産されています。



- ◆ 益田市の気候は比較的温暖で、益田市中心部での積雪は年に数回程度しかありません。
- ◆ 夏は日本海や高津川で魚釣り、冬は中国山地に向かって車を走らせると 1 時間程度でスキー場もあり、四季折々の遊びを堪能することができます。また、全国の現役空港で唯一滑走路内を走ることができる「萩・石見空港マラソン全国大会（ハーフマラソン）」

や「I・NA・KAライド（自転車ロードレース／60km・120km・160km）」の開催など、市を挙げたイベントが毎年催され全国から愛好家が集まります。



- ◆ 日本神話を題材に、独特の笛の音、活気溢れる太鼓囃子に合わせて、豪華絢爛な衣裳と表情豊かな面を身につけて舞う石見神楽（いわみかぐら）は、石見地方に古くから伝わる伝統芸能です。日本国内はもちろん、海外でも大きく評価をされています。秋祭りや地域のイベントなどで迫真の舞が体感できます。



- ◆ 益田市には有名な温泉地はありませんが、穴場ともいえる温泉もたくさんあります。波打ち際にある露天風呂では日本海の夕日を眺めながら癒しの時間を演出します。



日本海と荒磯温泉（露天風呂）

- ◆ 自然が豊かな益田市では、海・山・川、都会では味わうことができない素晴らしい光景にたくさん出会えます。



持石海岸（日本海に沈む夕日）



日本海と唐音水仙公園



清流高津川

益田市紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=K0V17vxUJfk>

紹介動画 QR コード



[お問い合わせ先]

公益社団法人益田市医師会立
益田地域医療センター医師会病院
事務長 田中盛大

〒699-3676 島根県益田市遠田町 1917 番地 2
電話 0856-22-3611（代表）
E-mail：info@masumi.shimane.med.or.jp